

□ 要請番号 (JL30618A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	B131 廃棄物処理		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境・水省

2) 配属機関名 (日本語)

スクレ市都市衛生公社-EMAS

3) 任地 (チュキサカ県スクレ市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

- ・1997年に設立された公社で、市内で生じる廃棄物の回収、運搬、分別、最終処理のサービスを提供している。また、道路の清掃などを行い、市の環境保全及び市民の健康を維持するための活動を行っている。
- ・職員数は約270名(清掃、ごみ回収などの人員を含む)で、勤務地のごみ処理場運営に計上されている年間予算は57万ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

- ・スクレ市では全体の廃棄物中63%が有機ごみで、ごみの分別が進んでいないことから、ごみ処理場に運ばれるこれら大量の有機ごみが原因となり、浸出水問題に悩まされている。要請元の公社は2011年に旧ごみ投棄場をこの浸出水問題により閉鎖し、市内から車で約30分ほどの距離にある土地に、浸出水処理用の施設を有したごみ処理場を整備した。
- ・現処理場には12名の職員が常駐し、ごみの分別、最終処理、浸出水処理、植林等のオペレーションを行っているが、特に浸出水処理については課題がある。浸出水の処理については、①防水加工したプールに浸出水を溜め、②硫酸や塩素等で最低限の処理を施し、③これを循環させる簡易システムである。従って浸出水の量が増えるとプールの数を増やして対応するしかない状況で、持続性が担保されていない。
- ・係る状況の中、今般同公社より浸出水処理に関する助言を求め、本要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- スクレ市都市衛生公社が保有するごみ処理場にて、以下の活動を実施する。
- ・現浸出水処理の分析及び改善に資する助言。
 - ・新しい浸出水処理方法に係る助言や実験の補助。
 - ・浸出水処理の工程に必要な作業を整理したマニュアル作成の補助。
 - ・ごみ処理場全体のシステムチェック、及び効率化への助言。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

公社事務所内の机、椅子、PC設備等

4) 配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート:30代男性/ごみ処理場責任者/実務経験7年(内同公社勤務2年)/土木エンジニア
上長:
30代男性/計画課課長/実務経験4年(内同公社勤務4年)
40代男性/公社取締役/実務経験10年(内同公社勤務4年)
その他エンジニア6名、オペレーター18名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・ 浸出水処理に関する知識と経験が必須。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (高地地中海性気候) 気温： (5～25°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】